

合併一〇年、新たな決意：新年祝賀会



5日は上越市の新年祝賀会でした。冒頭、柿崎区の鼓友会のみなさんが米山薬師をイメージした曲などを披露(写真左)してくれました。太鼓の音は新年の幕開けにふさわしいものでした。祝賀会には、市内の団体・市民、行政、議会などから2200人を超える人たちが集まりました。



新年のあいさつに立った村山市長は合併10年を迎えた課題、北陸新幹線開業を見据えた観桜会などの取り組み、人口減少への取り組みなどを語りました。私も市議として参加、多くの市民、団体のみなさんと新年の挨拶を交わしました。

語りました。私も市議として参加、多くの市民、団体のみなさんと新年の挨拶を交わしました。

(村山秀幸市長の挨拶の大意)

上越市にとって大きな節目の年を迎えた。合併10周年、全国最多の合併だった。自らの力で切り開いていくことを選択した。14の異質の合併、改めて健やかなまちづくりに向け、それぞれの思いをつないでいきたい。

北陸新幹線はいよいよ開業の時を迎える。新幹線電車が上越妙高駅に滑り込むのを待っている。新幹線を使うことで生活を変えることができる。新幹線は地域と地域をつなぐと結び、人々の夢と希望を運び、地域の未来を大きく開いてくれる鉄路だ。私たちは活かし、利用して自らの生活の質を高めていくチャンスを手にした。当市の魅力を強力に発信し、交流人口の拡大を図っていきたい。

基幹産業である農業については国の制度を最大限活用し、需要のある農産物への生産誘導や担い手への農地の集積を進め、強い経営体、安定した経営体づくりをめざして、関係機関や団体と連携していく。中山間地での農業継続は暮らしの維持にもつながっていく。地域マネジメント組織の機能強化や多様な主体との連携により農地の保全や集落維持を図っていきたい。



【ミニトマト】トマトがナスの仲間であることを知らない人が多い。私もつい最近までそうでした。トマトはナス科ナス属の多年生植物で、赤茄子と呼ぶこともあるといいます。写真は吉川区のあるガソリンスタンドで栽培されたミニトマト。冬は観賞用としてもいいですね。

地域課題解決のために市民主体の取組が始まっている。集落出身者にふるさとへの便りを届け、都市部に住む人との絆を深めているところもある。そのことが地域を見直すいい機会となっている。また集落を越えた組織が男性も女性も子どもからお年寄りまで巻き込んで農地と農家のみならず、集落、そして地域全体を守る活動を展開しているところもある。(中略)

児童文学作家小川未明にとってふるさととはどこだったのか。わたしは上越全体が心のふるさとだったと思う。合併10年の今、合併時にともに描いた上越市の未来、改めて思い描き、一体となって進んでいくときだと思う。

市民とともに談合問題で住民監査請求へ

日本共産党議員団は一昨年からとりあげてきたガス水道局の本支管工事入札談合疑惑について検討した結果、このほど、市民のみなさんとともに住民監査請求を行うことを確認しました。すでに市は公取委に通知していますが、このままではうやむやに終わる可能性があるからです。議員団ではすでに年末から談合

問題に詳しい法律専門家と接触し、相談を重ねてきました。住民監査請求はこれまでこの問題に関心をお寄せいただいた団体などの皆さんと協議した上で最終決定する予定です。

住民監査請求は今月の終わりか来月初めには行う予定です。いうまでもなく請求が棄却された場合は、住民訴訟を提訴することになります。ますます忙しくなりそうです。



写真は私の地元町内会の新年会の様子。記事とは関係ありません。

はしづめ法一の活動レポート

No.1691 2015.1.11
 発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628 吉川有線 4867
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
 URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ「ホーセの見てある記」はこちら

橋爪法一 検索

春よ来い

第三三九回 未来への手紙

一月二七日、吉川区内の大勢の人たちのところへ手紙が届けられました。封筒の表には「吉川町閉町記念、未来へのメッセージ」と書かれています。合併の前年の一月二日に書かれた手紙が一〇年経って、書いた本人や家族などに届いたのです。

一〇年も経てば、たいがいのことでは忘れてしまいます。六万部のM子さんのところへ郵便屋さんが手紙を届けたのは午前一時半頃でした。その時、私は栽培された綿の写真を撮っていました。M子さんは、私に封筒を見せ、「『本人より』と書いてあったから、何かと思ったら、おれが書いた手紙だった」と言って笑いました。

封書の中には紙に書かれた手紙と写真が二枚入っていました。M子さんはまず写真を取り出し、とても懐かしそうでした。写真には二人のお孫さんの姿が写っていたのです。一枚は大きな船の近くでの記念写真。もう一枚はたぶん、家の中でのものでしょう。二人のお孫さんが楽しそうに遊んでいる様子が写っていました。写真を見せてもらった私も、時の流れの速さを感じました。じつはこの孫さんたちの父親は小さなころから知っていて、私は「オッスのおじさん」と呼ばれていたのです。その子が成長し、すでに親になっていくのですからね。私も年を取るわけです。

手紙は大学ノート一枚を切りとり書かれました。M子さん夫婦にとって、この年は忘れられない年でした。結婚して三〇年目の年、長男夫婦は市内の中心部に家を新築、次男夫婦にも子どもが誕生しました。この子の誕生を待つようにして、M子さんのお連れ合いの母親が亡くなったのもこの年でした。そして、一〇月には中越地震です。

手紙には、一〇年後、自分や夫が元気でいられるだろうか心配する気持ちとともに、子どもや孫たちが大きく成長することを願う言葉が書かれました。そして、合併に対する不安も記されていました。「なじめるようになるのはいつか」「大きな網にひっかかったこの地域は、いつか取り残されていくのではないか」と。

泉のT子さんのところにも二七日、手紙が届いていました。私が見せてもらったのは翌日の二八日の夕方のことでした。「どうぞ」とすすめられた豆もちを食べっていると、T子さんは、「こういう手紙が届いたの」と言って手紙を私に見せ、思い出を一つひとつ紡ぎ出すように語ってくださいました。

手紙は二〇〇四年（平成一六）の一月五日に書かれたものでした。手紙を書くことが好きな人らしく、五枚の便箋にきれいな文字で書かれました。内容はやはりこの年の家族の状況や出来事が中心です。子どもたちの成長ぶりなどを書いた後、実の父親が亡くなった悲しい出来事も書いてありました。T子さんは目を潤ませて亡くなった前日のお父さんの様子などを語ってくださいました。気持ちの優しい方ですので、感情を抑えることができなくなったのでしょうか。

T子さんは何よりも自分自身が認知症にならないかと心配していました。T子さんは、「物忘れはするけれども、まだ大丈夫」とうれしそうに語りました。手紙には一〇年後までにキョウダイ旅行をしたいという希望も書いてありました。その旅行は昨年七月に実現。旅先の妙高高原の国民休暇村には五人のキョウダイがそろい、おいしい料理を食べ、温泉にも使った楽しいひと時を過ごすことができたとか。よかったですね。

一〇年前に出された手紙は未来に向けて書かれたものです。タイムカプセルに保管されていた手紙は、昨年一月二六日に郵便局へ持ち込まれました。手紙を受け取った人たちはそれぞれが歩んできた一〇年間を振り返るいい機会となったようです。

《私のブログ、「ホーセの見てある記」から

新年を迎えて

昨日は「しんぶん赤旗」の集金、正月の準備などで大忙しでした。でも夕方には家族そろって食事をとる

ことができた。わが家はみんな揃うと体が難しい



のです。妻と長女はすき焼きの準備をし、母はきんぴらと黒豆の煮豆を用意してくれました。写真はみんなに黒豆が美味しいとほめられ、「親指と薬指ではさんでつぶれる柔らかさが一番だ」と言って喜ぶ母です。

きょうはこれから町内会の新年会です。その後、新年の挨拶回りに出かけます。（1日）

平良木議員とともに街頭宣伝

荒れた天気になりましたね。おはようございます。先ほど街の中心部まで出かけてきましたが、地吹雪が発生していま

た。でも長続きはせず、ちよっぴりですが、青空が見えることもあります。下の写真は和地区にて撮影。

昨日は朝から夕方まで高田周辺で平良木議員とともに街宣活動でした。最初に訪れた中山間地では雪でした。除雪作業をしていた方が機械を止めて話を聴いてくださいました。演説中にわざわざ車を止めて激励してくださったのは元市役所の職員さん、うれしかったですね。また、市議会でも答弁する側にいた方に久しぶりに再会したので、挨拶したら、指でマルのサインを送り返してくださいました。これもうれしいことでした。昨日は4月にたたかうことになる2陣営の宣伝カーともあいました。負けられません。（2日）



上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	12月31日(水)	1月7日(水)
上越南消防署	0.030	0.030
上越北消防署	0.050	0.057
新井消防署	0.050	0.050
頸北消防署	0.040	0.047
頸南消防署	0.050	0.040
東頸消防署	0.053	0.050
高士分遣所	0.040	0.050
名立分遣所	0.050	0.050